

Club@ICT の コンセプト

パソコン教室との違い

○○を通して…

1.資格取得を第一目標としない

必要な事だけ学ぶ

2.基礎から応用へという形をとらない

実践のための基礎

3.縦割りの学習をしない

必要な部分だけを学ぶ

4.一方通行の授業をしない

課題をともに解決する

5.何をしたいかを第一にする

したい事から出発する

6.共に学びあう

全部覚えない、ひとつわかればOK

大人の部活動「Club ICT」

8月から9月

- 日 時 最終土曜日15:00から18:00
- 場 所 登戸東通商店街事務所
- 内 容

ICT活用に関しての個人の課題解決(なんでもあり)

- 1.基礎 OS,ネットワーク・ワード・エクセル・画像処理等
- 2.応用 パワーポイント・ワードプレス
- 3.実践 プレゼン・ホームページ作成・運用

10月から3月

- 日 時 毎週土曜日16:00から19:00
- 場 所 登栄会事務所

大人の部活動「Club ICT」

- 1.活動している部員が地域の指導者となることを目指す **教育**
- 2.部活動を学校から地域へ **福祉**
- 3.すべての街に大人の部活動をつくる **人材**
- 4.高齢者を家から引きずり出す **健康**
- 5.資源の有効活用で環境型社会をつくる **3R**

ICT活用 の課題は多様

- ① パソコンが遅い、買い換えたが何を買うか
- ② 写真をきれいに撮りたい、印刷したい
- ③ ホームページを作りたい
- ④ プрезンを工夫したい
- ⑤ 文書をきれいに作りたい
- ⑥ スマホの使い方
- ⑦ Facebook、ダウンロード、ネットバンキング、ほか

1. Windows XP

- コントロールパネル
- システム
- Picture Manager

2. Office

- Word,Excel,PowerPoint

3. フリーソフト

- 画像処理

パソコン無料相談

トリアージ

救急処置

内臓移植

健康管理

脱使い捨て

ターゲット

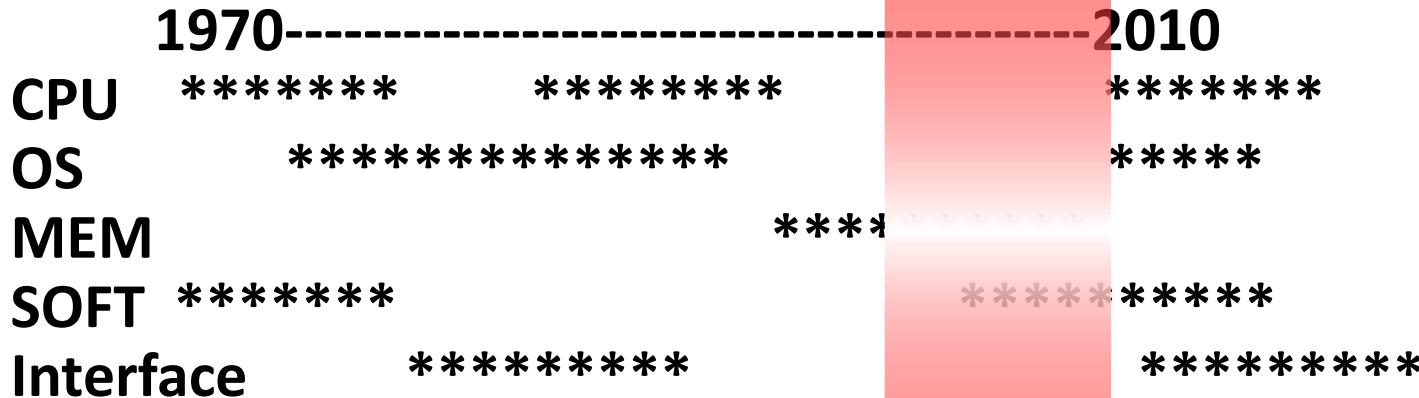
1970年代 8ビット時代

1980年代 16ビット時代 オフィスへの普及

1990年代 32ビット時代 ネット端末化

2000年代 64ビット時代 コモディティ化

利用形態の多様化



OS [Operating System]



Windows

- 3.1
- 95 ⇒ 98 ⇒ 98SE ⇒ 2000 ⇒ Me ⇒
xp ⇒ vista ⇒ 7 ⇒ 8



Windows XP SP3

HARDWARE

System
CPU
Memory
HDD
Interface



CPU 【Central Processing Unit 中央処理装置】

クロック数

CPU の名前の表記の後ろに「1.8GHz」とか「2.4GHz」とか書いてある数字。
単純にこの数字が大きいほど、**処理が速い=性能が良い**

コア(コアが多い方が高性能)

2006年頃から1つのCPUの中に、2つのコアがあるものが登場してきます。
これを「デュアルコア」と呼びます。
2007年にはコアが4つもある「クアッドコア」まで登場しています。

マルチコアのCPUは性能の表記で「3Ghz×2」や「2.6Ghz×4」等、「×2」「×4」という表記でコアの数が表される事が多い。

XPで使うための目安

- ・シングルコアで1GHz以上は必要で、**1.6GHz以上あれば十分**
- ・デュアルやクアッドは、贅沢なくらいです
- ・**2005年製のPCあたりが目安**(それ以前でもグレードの高いものは可能)

Pentium 4 2000年から

Pentium M 2003年から

Pentium D 2005年から

廉価版のCPU(Celeron、Athlon)等でもWebや表計算などは十分使用可能

CPU

コア1つのCPU
(シングルコア)

Atom
Pentium 4
Celeron
Core Solo
Athlon LE
Athlon 64
Sempron、Duron
その他、旧型の CPU
全て

コア2つのCPU
(デュアルコア)

Core i5 600
Core i3
Core 2 Duo
Pentium Dual-Core
Celeron Dual-Core
Pentium D
Core Duo
Pentium EE
Athlon II X2
Athlon 64 FX
Athlon 64 X2

コア4つのCPU
(クアッドコア)

Core i7
Core i5 700、2000
Core 2 Quad
Phenom
Phenom X4
Phenom II X4
Athlon II X4

Memory XPでは1GBで快適、多いほど良い

DRAM【Dynamic Random Access Memory】

データを電気的・一時的に保存しておく場所

メモリは機械というよりは部品そのものなので、性能も良し悪しというより、使えるか使えないかと、どのくらいの容量があるかという感じ
メモリは複数つけるより1個だけの方が動作が安定する

様々な種類があるので、注意が必要

互換性のあるものと、使えないものもある

微妙な違いもあるので、難しい

ノート用とデスクトップ用の違いは一目でわかる

ノートPC用



デスクトップ用



SDRAM 【メモリの種類】xpではDDR,DDR2が主

DDR (2001～2005)	「DDR」とは「ダブル・データ・レート」の略 それ以前のメモリよりもデータの送受信量が2倍 2005年頃まで使われていた
DDR2 (2004～)	2004年から登場し始めたもので、DDR(1)との互換性がない DDR2に対応していないパソコンにこれを取り付けても動きません。 DDRと比べて処理が早いだけでなく、消費電力も抑えられています。
DDR3 (2007～)	2007年から登場し始めたもので、データを先読みする新技術によって DDR2 よりも高速であり、さらに消費電力も低くなっています。 DDR3 メモリを専用とする CPU 「Core i7」 が登場して普及、一般化し、価格も低下。現在は DDR2 に代わる主流のメモリとなっています。
SDRAM	かつて最も一般的だったメモリです。 現在は DDR に主流が移っており、すでに古いタイプです。
DRDRAM (RDRAM)	昔の Pentium4 のために開発されたメモリで、独自の技術によって処理速度が高められていました。値段が高かったため、ほとんど普及しませんでした。

参照サイト <http://www.iodata.jp/product/memory/note/sdim133/>

互換性のあるメモリー

DDRメモリの名前	メモリーバスの表記	(ベースFSB)
PC1600	DDR200	100
PC2100	DDR266	133
PC2700	DDR333	166
PC3200	DDR400	200
PC2-3200 (PC 3200 DUAL)	DDR2-400	200
PC2-4300	DDR2-533	266
PC2-5300	DDR2-667	333
PC2-6400	DDR2-800	400
PC2-8500	DDR2-1066	533
PC3-6400	DDR3-800	--
PC3-8500	DDR3-1066	Front side Bus
PC3-10600	DDR3-1333	--
PC3-12800	DDR3-1600	--

HDD 【Flash SSD フラッシュメモリ】

ハードディスクはパソコンのパーツの中で最も酷使される部分

故障する事が一番多いパーツ

中では円盤が高速で回転していて、振動やショックに非常に弱い
パソコンを動かしている時に揺らすと故障の原因になるので注意

中の円盤（ディスク）が回る速度の事です。

5400rpm とか 7200rpm とかあって、これは1分間の円盤の回転数

シリアルATA (Serial ATA)

2003年以降に登場した、データ転送の規格です。 略して「SATA」

従来の ATA と比べて一度に大量のデータを送れる上に、「データを送りながら貰う」という双方向同時の送受信が可能になっていて、速度がアップ

従来の ATA100 と比べると、シリアルATA (1.5Gbps) は約3倍のデータ転送

SSD

「ソリッド・ステート・ドライブ (Solid State Drive)」の略

直訳すると「固体型ドライブ」で、「シリコン・ディスク」とも呼ばれます。

2008年から一般にも普及し始めた新世代のデータ保存用パーツです。

パーテーション

「ハードディスクにCとDがあるんですけど、Dの方は使っていいんですか？」

C以外の場所にも保存して構いません。もったいないので使いましょう！

Interface

「ハードウェアインターフェース」
コネクタの形状や電気信号の形式

メモリーのピンの数や転送速度 200PIN 240PIN
ハードディスクのATAとSATA
規格が違うと使えない

「ソフトウェアインターフェース」
プログラム間でデータをやり取りする手順や形式

「ユーザインターフェース」
コンピュータがユーザに対して情報を表示する方式や、逆に、ユーザが情報を入力するための方式

Software

Office

MSOffice, OpenOffice, KingOffice

Word
Excel
PowerPoint

1995
1997～2003
2007～大きく変わった
画像処理の向上

開発する側も普及と経営の
進歩と調和が難しい

**自分のPCはどうなつか
どうすればいいのか
捨てる・修理・買い替える**